

社団法人日本心理学会研究集会等助成金成果報告書

| | | | |
|-------------------------|---|-----------|---------------------|
| <p>代表者氏名 (ふりがな)</p> | <p>根ヶ山 光一 (ねがやまこういち)</p> | <p>所属</p> | <p>早稲田大学人間科学学術院</p> |
| <p>研究集会等名称</p> | <p>社団法人日本心理学会 食発達研究会</p> | | |
| <p>成果概要</p> | <p>1) 参加人数 会員 6 名, 非会員 25 名 (うち認定心理士 1 名) 2) 集会等の目的・成果等 今年度は、以下の通り「食発達研究会」として以下の 5 回の集会を開催するとともに、本の出版に向けての情報交換を行った。</p> <p><u>1 回目集会</u>：日時 2010 年 5 月 1 日 (土曜日) 15 時～18 時 (場所：早稲田大学) 演者：長谷川智子先生 (大正大学) 演題：ひとは食物をどのような理由で好み、何を選び、食べるのか？</p> <p><u>2 回目集会</u>：日時 2010 年 6 月 12 日 (土曜日) 15 時～18 時 (場所：早稲田大学) 演者：池岡義孝先生 (早稲田大学人間科学学術院) 演題：家族社会学における食事研究</p> <p><u>3 回目集会</u>：日時：2010 年 8 月 30 日 (月) 15 時～18 時 (場所：早稲田大学) 演者：大村敬一先生 (大阪大学大学院言語文化研究科准教授) 演題：食べものの分かち合いの生態＝社会哲学：カナダ・イヌイトの社会生成の原理</p> <p><u>4 回目集会</u>：日時：2010 年 1 月 8 日 (土曜日) 15 時～18 時 (場所：津田塾大学) 演者：黒石純子先生・板子絵美先生 (ピジョン 開発本部) 演題：乳幼児の摂食行動発達研究－哺乳から自己食べ、食具の使用まで－</p> <p><u>5 回目集会</u>：日時：2010 年 1 月 29 日 (土曜日) 15 時～18 時 (場所：早稲田大学) 演者：関はる子先生 (学校給食協会) 演題：：学校給食の歴史と現状</p> <p>本の出版に向けての情報交換では、出版社 (東大出版会) と根ヶ山、外山、河原が中心となり、研究会参加者も含めて出版企画や章立て、執筆者等の検討を継続的に行い、年度末には出版社を通じて各執筆者に執筆依頼を行った。</p> <p>今後は研究会開催を継続して行くとともに、本の完成を目指して活動する予定である。また、2011 年度日本心理学会において、「乳幼児と養育者の食における確執と調整」というテーマでシンポジウムを開催する予定である。</p> | | |